

2024年、千種消防だより秋号の概要

今年も11月9日土曜日から11月15日金曜日までの1週間、日本全国で秋の火災予防運動が実施されます。

空気が乾燥し火災が発生しやすいこの季節、今年の秋の火災予防運動では、特に地震火災対策及び住宅防火対策の推進を図ってまいります。

必ず起きるといわれる「南海トラフ大地震」、皆さんの備えはいかがですか。今回は、「地震火災を防ぐ4つのポイント」をチェックし、ご家庭の防災対策の推進をお願いいたします。

★チェックポイント1 「事前対策」

- 1 住まいの耐震性を確保する。
- 2 家具等の転倒防止を図る。
- 3 感振ブレーカーを設置する。
- 4 ストーブの近くに燃えるものを置かない。
- 5 住宅用消火器を設置する。
- 6 住宅用火災警報器を設置する。

★チェックポイント2 「地震直後の行動」

- 1 電気のコンセントを抜く、避難するならブレーカーを落とす。
- 2 石油ストーブが転倒したら起こし、油漏れが無いか確認する。

★チェックポイント3 「地震発生からしばらくして」

- 1 暖房器具を使用するときは、器具に損傷がないか、近くに燃えやすい物がないか確認する。損傷していたら使用しない。
- 2 冷蔵庫、テレビ、洗濯機等の電気器具の再通電するときは、異常（煙、におい）がないか、しばらく注意して使用する。

★チェックポイント4 「日頃からの訓練」

- 1 消防団や自主防災組織等に参加してみる。
- 2 地域の防災訓練に参加して、発災時の対応要領の習熟を図る。